

令和3年度 学校評価表(計画・中間・最終)
【 5月末・11月末・3月初旬】

学校名(熊野町立熊野第一小学校)

a 学校教育目標		成長の実感			b 経営理念 ミッション・ビジョン		教職員, 児童, 保護者, 地域が強い絆で結ばれた熊一小学校文化の共創									
評価計画(5月末提出)					自己評価					学校運営協議会委員による評価			n改善方策			
c 中期経営目標 (3年後を見据えて)	d 短期経営目標 (今年度)	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	h 達成値	i 達成率	j 評価 A~D 4段階 評価	k 結果と課題の説明 (短期経営目標につ いての評価結果)	l 自己評価に関する評価 (関係者評価者の合計人数)			m コメント	10月	2月		
					10月	2月			達成度	イ 適正	ロ 不適正				ハ 分らない	
<p>・・・ 表自向 現律上 (知徳体) 優挑 基戦 本の好 のまし の徹続 底い 心や 態度 の涵 養</p>	<p>自分の成長に気付く 力を育成する。</p> <p>今の自分から</p>	<p>今の自分を振り返り、 学んだことやできたよ うになったことを、学 習や生活に生かそうと する態度を育てる。</p>	<p>○授業スタンダードを 活用し、協働的な学び と振り返りを充実させ た授業を行う。</p> <p>○自ら進んで気持ちの 良いあいさつができるよ うに、あいさつ運動や あいさつ名人への取組 を行う。</p> <p>○自分の伸びが分かる 縄跳びカードを活用し 、縄跳び運動を推奨す る。</p>	<p>・児童の学習内容に 対する振り返りの分析 ・振り返りの質の向上</p> <p>・児童への意識調査の 肯定的評価の割合</p> <p>80%</p>	(7月) 88%	(2月) 94%	117.5	A	<p>・授業だけでなく、学 校生活の様々な場面で 振り返りが定着してい る。自分自身を見つめ る力が付いてきて、次 はこうしたいという意 欲的な振り返りが多 くなってきた。</p> <p>・児童自らあいさつ運 動に参加して意識付け をし、ステップアップ した取組を行った結果 、進んで挨拶ができる 児童が増えた。</p> <p>・縄跳びに年間を通し て取り組み、縄跳びカ ードの工夫により、自 らの成長に気付くこと ができた。しかし、コ ロナ禍において、運 動量の確保が難しい 面があった。</p>	7	0	1	<p>・自分の成長に気付く 力を育成する教育はす ばらしいと思いますが 、常に自分の成長を振 り返ることは大変難し いと思う。</p> <p>・児童のアンケートは あくまで主観的なもの なので、これにプラス 客観的に評価できるも のがあれば説得力があ ると思う。</p> <p>・「次はこうしたいと いう意欲的な振り返り が多くなって」と自己 評価にあることは大変 喜ばしい。</p> <p>・学校内外で自分の活 動を「振り返り反省一 対策→再度のチャレンジ 」のサイクル活動を、 「学習反省」と「縄跳 び」更に「挨拶運動」 に特化した『学校教育 目標』は正解と考える。 ・子供たちの挨拶等 を見ると、よくでき ており、他のことも 適正と思う。</p>	<p>・しっかりと時間を かけて振り返りを行 う場を設定する。や りとりをするなど 振り返りが協働的 な場になるように する工夫やICTの 活用を有効的に行 う。</p> <p>・あいさつ名人など の取組を学校全体 へ広げる。</p> <p>・縄跳び運動推進 のため継続的に声 かけを行い、新し い技の紹介や頑張 り評価し、成長に 気付けるようにす る。</p>	<p>・振り返りの充実、 学びを深める交流 の充実等を図り、 仲間と協働する 学びをめざす。 地域教材・地域 人材の活用をし 、ふるさと教育 を推進する。</p> <p>・校内や校外で、 自ら進んで気持ち の良い挨拶がで きる児童をめざ す。ふるさとを 愛する心やコ ミュニケーション へつながる心 を育てる。</p> <p>・外遊びの推奨 等により日常的 な運動習慣の 定着を図る。 筆踊り・熊野 音頭の体験や 町探検を取り 入れるなど、 ふるさとの 伝統を体験 できる機会 を増やす。</p>	
					<p>熊一小学校文化の共創</p> <p>教職員, 児童, 保護者, 地域が強い絆で結ばれた学校を創造する。</p> <p>コミュニティスクールにおける取組の充実</p>	<p>教職員と保護者、地域が協働して児童を守り育てる学校を創造する。</p>	<p>○定期的な学校だよりの発行とタイムリーなHPの更新を行う。</p> <p>○保護者・地域の方をゲストティーチャーとして招き、共に活動する場を設定する。</p>	<p>・HPの閲覧カウンターの月平均</p> <p>・保護者、地域への意識調査の肯定的評価の割合</p> <p>80%</p>		<p>月平均 1054 アクセス</p> <p>月平均 1062 アクセス</p> <p>106</p> <p>A</p> <p>(7月) 92%</p> <p>(2月) 93%</p> <p>116</p> <p>A</p>	<p>・児童の様子を伝えたり、行事の変更を早めに伝えたりするなど内容を工夫して学校だよりを発行した。HPの更新は週に1回のペースで行い、アクセス数は安定して伸びている。</p> <p>・保護者への意識調査の肯定的評価は、さらに高くなった。保護者の様々な思いや願いを全職員で共有しながら改善できることはないか工夫を続けている。</p>	8				0

A: 100 ≤ (目標達成)
B: 80 ≤ (ほぼ達成) < 100

C: 60 ≤ (もう少し) < 80
D: (できていない) < 60